



山村開発センターで開催しました

## 意見交換会

# 20年後の町の未来は



意見交換会は、席替えをしながらテーブルごとに話し合うワールドカフェ方式。席替え後、テーブルに残った一人が、書かれた意見について紹介しています

7月18日、町議会では「みんなで考える20年後の鱈ヶ沢町の未来」をテーマに、鱈ヶ沢高等学校2学年（以下「鱈高生」）と意見交換会を開催しました。

昨年、町議会は鱈ヶ沢町高校生模擬議会を開催しましたが、今年度は議員と高校生が同じテーブルにつき、今後のまちづくりを考えるとともに、町議会が若い世代の意見を聞き、その考えを政策形成に反映させることを目的に鱈ヶ沢高等学校との共催で開催したものです。

意見交換会の参加者は、計64名。  
町議員10人、鱈高生34人、進行は、青森中央学院  
町若手職員10人、青森中 大学の佐藤淳准教授が務  
中央学院大学の学生10人の めました。

初めに、長谷川統一議

長が、鱈高生に鱈ヶ沢町のことを知ってもらうため、スライドを使い、町の概要、取り組みについて紹介しました。

次に、6〜7人ずつ10のテーブルでテーマごとに話し合いました。

高校生は、大人と一緒に、自分の住む町、学校生活を過ごす町について考えることで、いろいろな視点、考えを知り、自分の将来に向き合うよい機会となったようです。

町議会としては、将来を担う若い世代の考えや声を聞くことで、地域住民の意見を広く受けとめ、今後のまちづくりや政策形成につなげていくこととしていきます。

### 参加者からの声

意見交換会に参加されたみなさんの声を10・11ページで紹介します。

#### ◎高校生

・これからの自分に必要なこと、もっと良い町にするためにすべきこと、自分の将来に大きく関わることをつかりと話し合うことができた。

・いろいろな新しい発見をすることができ、大人とコミュニケーションをとることは大切だと気づかされた。

・20年後、町の人口が半分ほどになると聞き、いろんな所から移住者を募り、人口を増やせばよいと考え、鱈ヶ沢の情報発信をよりよくしていかなと移住者は増えないと思う。

・残念なことは就職先が少ない、人口が少ない。町はPRできるところが

たくさんあると思うので、人口を増やすことができると思う。

・今回のような意見交換会を増やせば地域での交流が増えると思う。

・この意見交換会を続けてほしいと思う。幅広い年齢層の意見を聞くことができるのと同時に、改善点などを考えることはよい町にしていくために必要なことだと思った。

・残念なことで、人口が減少していけば、町の伝統など引き継ぐことができなないので、人口をふやす方策を考える必要があると思った。

・普段議員の方々などのような話をしていくか分かった気がして、いい経験になった。大学生とも交流でき、年齢はそれほど離れていないが、考えることや意見などが高校生とは全く違い、就職後のことまで計画を立てていてすごいと思った。



将来について真剣に考えました

# 鯨高生 × 町議会 みんなで考える

## <テーマ>

- ①鯨ヶ沢町の誇りに思うこと、残念に思うことは何ですか？
- ②20年後、どんな大人になっていたいですか。
- ③そんな20年後が実現するために、今取り組まなければならない一歩はなんでしょう。大人に応援してほしいことは何ですか。大人が応援できることは何ですか。



一つのテーブルに、議員・町職員・大学生が各1人、高校生3～4人が座りそれぞれの考え、意見を交わしました

### 誇りに思うこと

- ・自然豊か(白神山地)
- ・農水産物が豊富
- ・海も山もあってうらやましい
- ・スポーツ有名(相撲・水泳・空手)
- ・ヒラメのツケ丼(3万食)
- ・スキー場有名
- ・外国人客ふえている
- ・特産品多い
- ・わさお
- ・バスが安い(100円)

### 残念に思うこと

- ・海が汚い
- ・ごみが多い
- ・子どもが少ない
- ・遊び場が少ない(高校生などが遊ぶところがない)
- ・バス、汽車の本数が少ない(五能線がすぐとまる)
- ・町を離れる人が多い
- ・PR不足、PRが下手
- ・人口減少が進んでいる

### どんな大人になっていたいですか

- ・結婚して子どもが2～3人ほしい
- ・優しい大人
- ・農業をする
- ・親を支える
- ・人助けができる大人
- ・市内に住み続ける
- ・自分の意見を言える人
- ・安定した収入がほしい
- ・自立していけるような大人

・優しい保育士・歯科衛生士・小説家・マンガ家・看護師  
・隊長になる(自衛隊)・ゲームクリエイター・救急救命士

・町外の生徒が外からの視点で良い所・悪い所の意見を多く出し、大変参考になった。

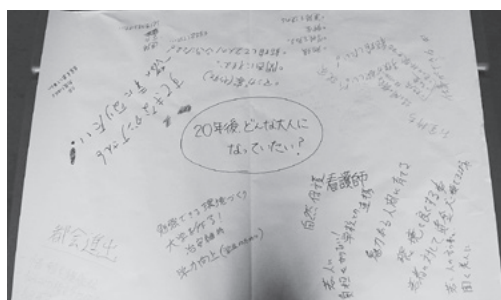
・様々な年齢層との意見交換は楽しいと思った。自分自身を見つめ直す機会にもなった。

□職員  
・県内に残りたいと思っている生徒が、県外進出希望の生徒より、目標・考えが具体的だと感じた。

○議員  
・若い人の考えや意見を良く受け取ることができた。

・高校生からの感想で将来のあり方を考えられる良い機会になったと感じた。

・目標、夢を持って話をしてくれた。今度は違うテーマでもやってみたい。



・高校生の目標ややりたいことを持っている、県内就職を考えている人が多かった。県内に残る若者が増えて、青森県を盛りあげればと思った。

・高校生の目標ややりたいことを持っている、県内就職を考えている人が多かった。県内に残る若者が増えて、青森県を盛りあげればと思った。

・様々な年代の考え方を知ることができた。

◆大学生  
・高校生が地元についてどのように考えているか知れてよかった。